◀ 市民が協力して避難している状況

▶ セイバーミライの寸劇を上演

泉尾東連合防災訓練実施

平成26年５月18日(日)、泉尾東小学校において、地域住民の皆さんが参加して防災訓練が実施されました。

幼児防火･防災教室実施

平成26年６月10日(火)、テイカ株式会社大阪工場の厚生会館において、鶴町学園の園児さんに防火・防災教室を開催しました。

消　防　署　か　ら　の　お　知　ら　せ

住宅用火災警報器の維持管理は大丈夫です

せっかく取り付けた住宅用火災警報器も、いざというときに正常に機能しなければ意味がありません。
日頃の維持管理が大切です。
火災が発生した場合、きちんと住宅用火災警報器(煙感知式)が作動できるよう日頃から点検とお手入れ（掃除）をしていきましょう。

■お手入れはしていますか？

・警報音はホコリなどが付くと感知しづらくなります。
　１年に１回程度布等で乾拭きをしてください。
・次のことに注意してください。故障の原因になります。
　①有機溶剤（ベンジン・シンナーなど）を使用しない。
　②水洗いはしない。
　③煙流入口をふさいだり、傷つけない。

■作動テストをしましょう！

警報音のボタンを押すと、テスト音が鳴ります。音が鳴らない時は次の

①電池がきちんとセットされていますか？
②電池切れではありませんか？
それでも鳴らない場合は故障が考えられます。取扱説明書をご確認ください。

■電池交換時期を確認しましょう！

・電池切れのときは音声でお知らせするか、ピッピッピッと音が鳴ります。
・電池の寿命は機種により異なりますので、本体裏側の表示で確認ください。

えがお咲く　明るいなにわは　防火から

平成26年度大阪市防火標語決定！
（11月９日から１年間使用）
（大阪市防火標語）